

根室市歴史と自然の資料館



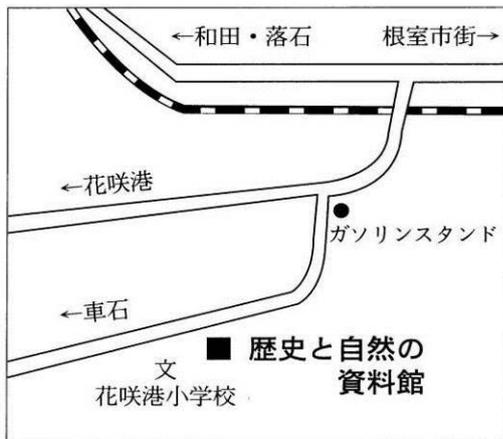
〒087-0032 根室市花咲港 209 番地
電話・FAX (0153) 25-3661

開館時間 火曜日～日曜日
午前9時30分～午後4時30分

休館日 ・月曜日
・国民の休日（月曜日と重なる場合はその翌日も）
・年末年始（12/29～1/3）

入館料 無料

位置図



●目的

根室市とその周辺地域の歴史、自然等に関する資料を収集、保存および展示し、市民の学習、学術および文化の発展向上に資する。

●目標

資料館活動による地域研究、地域学習の振興。

●推進内容

1. 資料館資料の収集・保存および展示に関すること。
2. 資料の調査・研究および資料の整理登録分類に関すること。
3. 資料に関する講演会、講習会等教育、普及に関すること。
4. 資料館において企画展、史跡見学会、自然観察会など事業に関すること。
5. 調査・研究に係る報告書、資料館だよりの発行。

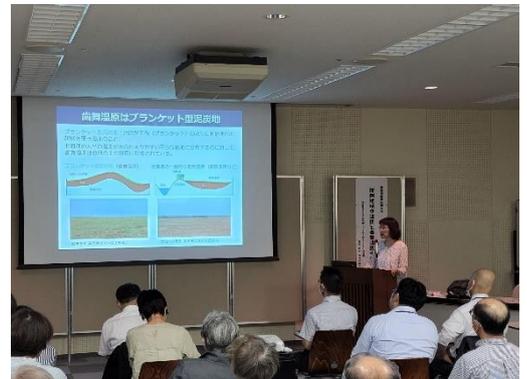
【施設概要】

歴史と自然の資料館は、かつて旧日本海軍の通信施設や花咲港小学校の校舎として使用されていた建物を改修し、貴重な郷土資料を保存・活用するため、1990(平成2)年から「根室市郷土資料保存センター」として運用をはじめ、2004(平成16)年には、博物館法に基づく博物館相当施設として指定を受けました。

施設内は、学芸員の研究室・作業室・資料室・資料展示室等で構成され、市内に308カ所ある遺跡から出土した土器や石器、また、生息する動植物など多くの資料があり、そのなかには1988(昭和63)年に発見され、北海道指定有形文化財となった縄文時代後期の「土偶」や、天然記念物であるシマフクロウの標本などをはじめ、貴重な資料を多数所蔵・展示しています。

【令和4年度の主な受入資料】

中沢茂関係資料、エトピリカ骨格標本等 3,870点



▲歯舞湿原市民講演会

「根釧地域の湿原と歯舞湿原の価値」



▲アイヌ文化展示造作整備

年度別 根室市歴史と自然の資料館利用状況

年度	開館日数	個人	団体		合計
			件数	人数	
30	290	2,292	35	1,209	3,501
元	269	2,257	46	1,346	3,603
2	241	1,297	13	418	1,715
3	250	1,276	56	353	1,629
4	293	2,214	37	989	3,203

主 な 事 業

令和4年度 主な実施事業

(文化財)

事業名	実施時期	実施場所
落石岬のサカイツツジ自生地巡視	5月～6月	落石岬
カラフトルリシジミ生息地巡視	7月～9月	市内
「歯舞湿原」 根室市指定天然記念物指定	2月7日	市内
国・道・市指定文化財巡視	随時	市内
埋蔵文化財調査	随時	市内
史跡標柱巡視	随時	市内
国指定史跡根室半島チャシ跡群・ 西月ヶ岡遺跡環境整備	随時	市内



▲自然観察会「虫眼鏡散歩 小さな春を探そう！」



▲アイヌ家屋復元模型製作

令和4年度 主な実施事業

(歴史と自然の資料館)

区分	事業名	実施月日	実施場所
教育 ・ 普 及	自然観察会 「春の春国岱でピーチコーミング 干潟の生物を探してみよう」	5月3日	春国岱海岸
	自然観察会 「虫眼鏡散歩小さな春を探そう！」	5月7日	東梅自然学習林
	自然観察会 「日本で落石岬だけに咲く サカイツツジを見に行こう」	5月21日	落石岬
	自然観察会 「バスツアー 根室半島湿原巡り」	7月10日	市内湿原
	歯舞湿原市民講演会 「根釧地域の湿原と歯舞湿原の価値」	8月9日	総合文化会館
	金刀比羅神社境内展望台説明板設置	10月～3月	金刀比羅神社
	アイヌ文化展示造作整備	2月16日 ～27日	資料館
	資料館所蔵写真資料のインターネット 公開	通年	資料館
	ねむろまちかどミュージアム	通年	市内
	収 集 ・ 保 存	北構保男氏所蔵考古資料整理事業	通年
民俗・産業資料の収集・整理・分類		随時	資料館
郷土資料・自然資料の収集・受入		随時	資料館
郷土資料管理データベースの構築		通年	資料館
展示用考古資料複製品製作		6月～3月	資料館ほか
市内チャシ跡現況地形測量		8月～3月	市内
アイヌ家屋復元模型製作		8月～3月	資料館
調 査 ・ 研 究	藤野家文書解読 (藤野家文書解読会との共催)	通年	総合文化会館
	稀少動植物等生息調査	通年	市内
	環境モニタリング調査(カラフトルリ シジミ生息地・市内高層湿原)	5月～2月	市内
	歴史と自然の資料館紀要の発行	3月	資料館